

平成28年 第4回定例会

12月5日～12月9日

全議案・原案可決

全会一致で議員定数12名に削減

条例改正

○境町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案について

人事院勧告を踏まえた国家公務員の給与改定を勘案し、関係条例の一部を改正するもの。

○境町条例等の一部を改正する条例案について

地方税法等の一部を改正する法律が平成28年3月31日公布され、その一部が平成29年1月1日から施行されることに伴い、境町条例等の一部を改正するもの。

○境町国民健康保険条例の一部を改正する条例案について

地方税法の一部を改正する法律及び所得税法等の一部を改正する法律が公布され、国民健康保険税の課税の特例等が一部改正されたことに伴い条例の一部改正をするもの。

○境町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案について

境町議会はこれまでも社会・経済情勢を鑑み、議員一人一人の資質の向上に努めるとともに町経費

の削減に協力して参りました。しかし、いまだ厳しい財政状況の中、行政改革の一環として12人を定数とする事を提案するもの。

意見書の提出

○地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動もより積極的な活動が求められる。

しかしながら、町村では議員への立候補が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

よって国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望するもの。

提出先 内閣総理大臣ほか6名

補正予算

平成28年度境町各種会計補正予算

会計	予算現額	補正額	補正後の金額	
一般会計	92億6,065万5千円	6億4,893万8千円	99億959万3千円	
特別会計	国民健康保険事業	36億6,286万6千円	3,424万9千円	36億9,711万5千円
	後期高齢者医療事業	3億9,897万1千円	681万円	4億578万1千円
	介護保険事業	18億5,525万4千円	△34万7千円	18億5,490万7千円
	公共下水道事業	9億5,543万円	1億6,549万8千円	11億2,092万8千円
	農業集落排水事業	2億3,996万6千円	1,251万5千円	2億5,248万1千円